

# Q&A

## ➤ 人工内耳本体に関して

### ① 人工内耳の重さは？

10g 以下です。

### ② 人工内耳の種類は？

耳にかけるタイプ、かけないタイプ等など形は様々となっております。

### ③ 人工内耳の寿命は？(故障した場合は？)

頭の中に手術で埋め込んだ電極に関しては、体外部から電波で電源を供給しているため、電池切れの心配はなく、半永久的に使用できるように設計されています。万が一故障した場合は、埋め替え手術が可能です。一方、体外部につけるスピーチプロセッサと呼ばれるものは、電池の交換や充電が必要となります。粗雑な扱いで壊れる場合もあります。(壊れた場合の補償と対応は、メーカーによって異なります。)

### ④ 保証期間は？

メーカーによりますが、体内インプラント(埋め込んだ電極)が5年、体外部につけるスピーチプロセッサは3年のメーカーがほとんどです。

### ⑤ 電磁波で壊れる？

スマートフォン、電子レンジ、アイロン、掃除機、ヘアドライヤー等の家電製品の使用は問題ありません。体脂肪計は体に電気を流すため使えない製品もあります。医療機器等に関してはMRIや電気メスの使用等が制限される場

合があります。CTやレントゲン、心電図、エコー、歯科治療等は問題ありません。

## ➤ 手術に関して

### ① かかる金額は？

個人によって手続きの方法は違いますが、手術・本体代等全て合わせて自己負担は 10 万円以下で可能な場合がほとんどです。(※収入によって金額が異なります)

### ② 聴神経に電気を流しても大丈夫？

これまでの動物実験と、30 年以上の臨床経験では問題は生じていません。それ以上の実績はありませんが、問題は生じないものとされています。

### ③ 体内に異物が入っているのは問題ない？

ごくまれに異物反応を示すことがありますが、これは術後短期間で分かります。その場合は残念ながら摘出ということになります。30 年以上の長期成績は出ていませんが、心臓のペースメーカー等では良好な結果が得られています。

### ④ 左右どちらを手術するの？

よく聞こえる耳を手術する方がより成果が出ると考えられていますが、患者様によってはよく聞こえる耳は手術したくないとおっしゃる場合があります。その場合は、患者様の希望を優先することもあります。手術を行う病院の先生と決めていただくことになります。

## ⑤ 人工内耳は進歩するから手術を先に延ばそうか…

人工内耳の進歩の多くは体外部のスピーチプロセッサの改良で果たされてきたため、電極が大きく進歩することはまれです。それよりも失聴期間が必要以上に延びると、聴神経の状態悪化がさらに進行する場合がありますので先に延ばすことはおすすめできません。